

I 9月補正予算案の主な施策

1 子ども・子育て世代への支援

- 保育基盤の一層の充実に向け、保育士の定着及び保育の質の向上を図るためのキャリアアップ研修を実施するほか、都市部において賃貸物件を活用した保育所の整備を促進するための賃借料への助成や、保育所等における医療的ケア児の受入れのための看護師雇用への助成を新たに実施します。
- 私立幼稚園の教員を確保するため、給与改善経費に対する助成を行います。また、私立小中学校に通う児童生徒のいる低所得世帯に対し、授業料負担の軽減を行うとともに、国において効果的な経済的支援を検討するための調査を行います。

・保育士等キャリアアップ研修事業【新規】	12,080千円（12頁）
・都市部における保育所等への賃借料支援事業【新規】	250,000千円（12頁）
・医療的ケア児保育支援モデル事業【新規】	19,168千円（12頁）
・幼稚園教員の人材確保支援事業【新規】	200,000千円（13頁）
・私立中学校等修学支援実証事業【新規】	60,000千円（13頁）

2 医療・福祉の充実

- 医療機関が患者情報を共有して質の高い医療を提供する医療情報連携システムの導入助成について、対象医療機関の増加に伴い予算を増額します。また、医療・介護分野の様々な課題に対応するため、基金へ積み増しを行います。
- 袖ヶ浦福祉センターについて、平成30年度以降の指定管理者を指定するための債務負担行為（※）を設定します。

・医療情報連携システム整備促進事業	5,500千円（13頁）
・地域医療介護総合確保基金造成事業	728,827千円（14頁）
・袖ヶ浦福祉センター管理運営事業	債務負担行為 3,471,000千円（14頁）

※債務負担行為…翌年度以降に支出を予定している経費について、年度内に契約ができるよう、県が将来の債務を約束することを予算で定めておくもの。

3 暮らしの安全・安心の確立

○ 犯罪の予防や発生時の迅速な対応を図るため、主要駅周辺の繁華街を中心に街頭防犯カメラを設置するほか、110番通報に迅速かつ的確に対応するための通信指令システムの更新を行います。

○ 大雨等により崩落・倒壊した河川護岸の復旧工事を実施します。

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| ・街頭防犯カメラシステム整備事業【新規】 | 債務負担行為 177,000千円 (14頁) |
| ・通信指令システム更新事業 | 債務負担行為 2,831,000千円 (14頁) |
| ・河川維持事業 | 83,000千円 (15頁) |

4 産業振興・社会基盤の整備

○ 総合スポーツセンター野球場について、耐震化と施設機能の充実を図るため、平成32年4月の供用に向けた改修工事に係る債務負担行為を設定します。

○ 県産木材の利用促進を図るため、県営林において持続可能な森林経営が行われていることを示す森林認証を取得します。また、銚子市の外川漁港の機能強化を図るため、突堤の整備を前倒しで実施します。

○ いすみ鉄道の経営安定化のための鉄道基盤等の整備に対する補助について、補助金の支出時期の見直しに伴い、必要な経費を計上します。

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| ・総合スポーツセンター野球場耐震・大規模改修事業 | 債務負担行為 2,474,000千円 (15頁) |
| ・森林認証取得事業【新規】 | 1,500千円 (15頁) |
| ・漁港建設事業 | 54,000千円 (15頁) |
| ・いすみ鉄道基盤維持費補助 | 50,697千円 (16頁) |

5 千葉の魅力発信

○ 東京オリンピック・パラリンピックの開催を3年後に控え、本県の「おもてなし」をより一層充実させるため、オール千葉でのおもてなし機運の醸成を図るとともに、農林水産物直売所等のおもてなし力の向上や、県の伝統郷土料理等の情報発信に向けた取組を推進します。

- | | |
|---------------------|---------------|
| ・オール千葉おもてなし推進事業【新規】 | 7,000千円 (16頁) |
| ・食のおもてなし力向上事業【新規】 | 8,000千円 (17頁) |